

SAMSUNG TECHWIN

高解像度IRドームカメラ

取扱説明書

SCD-2080R



高解像度IRドームカメラ 取扱説明書

Copyright

©2010 Samsung Techwin Co., Ltd. All rights reserved.

商標について

SAMSUNG TECHWIN  @@@はSamsung Techwin Co., Ltd.の商標登録されたロゴです。

この製品の名称はSamsung Techwin Co., Ltd.の登録商標です。

このマニュアルに記載のその他の商標はそれぞれの会社の登録商標です。

制約について

このマニュアルの著作権はSamsung Techwin Co., Ltd.にあります。このマニュアルの内容の部分的または全体的を問わず、いかなる状況においても、Samsung Techwinの正式な許可なく複製、配布または変更することはできません。

免責事項について

Samsung Techwinはマニュアルの完全性および正確性について万全を期しておりますが、その内容について公式に保証するものではありません。このマニュアルの使用およびその結果については、すべてユーザーが責任を負うことになります。Samsung Techwinは事前の通知なしにこのマニュアルの内容を変更する権利を留保します。

❖ 設計および仕様は予告なく変更する場合があります。

このカメラを操作する前に、カメラのモデルおよび入力電源電圧が正しいことを確認してください。

このマニュアルの理解を助けるため、モデルの表記について説明します。

■ SCD-2080Rシリーズ

- | | |
|------------|------------|
| • NTSCモデル | • PALモデル |
| SCD-2080RN | SCD-2080RP |

■ モデルの表記

- SCD-2080RX

└── 信号システム

- 信号システム
N → NTSCモデル
P → PALモデル

概要

	注意 感電の危険性あり 開けないでください	
注意: 感電のリスクを避けるため、カバー（または裏面）を取り外さないでください。指定部品以外は使用できません。修理については、資格のあるサービススタッフにお問い合わせください。		



この記号は、本製品には感電する恐れのある高圧電流が存在することを示しています。



この記号は、本製品の操作およびメンテナンスに関する重要な付属説明書があることを示しています。

警告

- 火災や感電の恐れがあります。製品を雨や湿気に晒さないでください。
- 損傷を防止するため、本製品を設置説明に従って床/壁にしっかりと取り付けてください。

警告

1. 必ず仕様書で指定されている標準アダプタのみを使用してください。他のアダプタを使用すると、火災、感電、製品の故障の原因になります。
2. 電源コードを誤って接続したり、バッテリーの取替えを誤ると爆発、火災、感電、製品の故障の原因になります。
3. 1つのアダプタに複数のカメラを接続しないでください。許容能力を超えると異常な発熱や火災の原因になります。
4. 電源コードを電源コンセントにしっかりと差し込んでください。接続が完全でないと火災の原因になることがあります。
5. メラを設置する際、安全にしっかりと固定してください。カメラの落下は人身傷害の原因になります。
6. カメラの上に伝導体(例: スクリュードライバ、硬貨、貴金属など)や水の入った容器を置かないでください。火災、感電、物体の落下に起因する人身傷害を招くことがあ

1. 本製品を湿気や埃、すすのある場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
2. 異臭や発煙が発生したら、製品の使用を中止してください。このような場合にはただちに電源をオフにして、サービスセンターにお問い合わせください。このような状態で使用し続けると、火災や感電の原因となります。
3. 本製品が正常に動作しない場合は、お近くのサービスセンターにお問い合わせください。本製品は絶対に分解または改造しないでください。(サムスン社は未許可の改造や修理ミスに起因する問題に対して責任を負いません)
4. お手入れの際、製品のパーツに直接水を噴霧しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

注意

1. 製品に物を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。過度の振動や磁器妨害のある場所に近づけないでください。
2. 高温(50° C以上)、低温(-10° C以下)、高湿度の場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
3. 一度取り付けた製品を移動する場合には、電源がオフになっていることを確認してから移動あるいは設置直してください。
4. 雷雨のときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。Neglecting to do この作業を怠ると製品の発火や損傷の原因になります。
5. K直射日光や放熱源に近づけないでください。火災の原因となります。
6. 通気性のいい場所に設置してください。
7. CCDイメージセンサーに損傷を与える可能性があるため太陽のような極度に明るい物体にカメラを直接向けないようにしてください。
8. 機材に液体をこぼしたりかけたりせず、また瓶のように液体が入った物体を機材の上に載せたりしないでください。
9. 分離可能な電源プラグを利用し、いつでも利用できるように用意されています。
10. カメラを屋外で使用すると、屋内と屋外で温度差が生じるためカメラ内に結露が発生する可能性があります。このため、カメラは屋内に設置することをお勧めします。屋外でご使用になる場合は、ファンやヒーターを内蔵したカメラをご使用ください。

概要

FCC（連邦通信委員会）声明

本製品はFCC規則第15章に適合しています。操作は以下の2つの条件を前提とします。

- 1) 本製品が有害な電波妨害を引き起こさないこと。
- 2) 本製品は不適切な操作に起因する電波妨害を含む如何なる電波妨害も受け入れなければならない。

注意

本製品は、FCC規則第15章に定められたクラスAデジタル装置に関する規制要件にもとづいて所定の試験が実施され、これに適合するものとして認定されています。これらの規制要件は装置が商用環境で使用される際に有害な電波妨害に対する適切な保護を提供するために考案されました。T本製品は電磁波を発生し、外部に放射することがあります。取扱説明書に従って設置、使用しないと無線通信の有害な電波妨害を引き起こす恐れがあります。住宅地域における本製品の使用によって有害な電波妨害を引き起こすことがあり、その場合ユーザーは自己負担で電波妨害の問題を解決しなければなりません。



IC遵守事項

このクラスAデジタル装置は、ICES-003のCanadian Interference-Causing Equipment Regulations（カナダ産業省の定める「電波障害を引き起こす機器に関する規制」）のすべての要件を満たしています。



Samsung Techwin社は、全ての製品に関して環境条件を考慮して製造し、多くのステップを経て、環境に優しい製品を供給しています。Ecoマークは環境に優しい製品を製造するSamsung Techwin社の意思を示すもので、EU RoHS指令に適合する製品であることを示します

重要な安全ガイド

1. 本書の説明をよく読んでください。
2. 本書の指示を守ってください。
3. すべての警告に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. 本製品を水のそばで使用しないでください。
6. お手入れは乾いた布のみを使用して行ってください。
7. 換気口は塞がないようにしてください。メーカーの指示に従って取り付けてください。
8. ラジエータ、熱レジスタ、あるいは熱を発するその他の装置（アンプなど）などの熱源のそばに設置しないでください。
9. 分極タイプあるいは接地タイプのプラグの安全目的を必ず守ってください。分極プラグには一方が他方より幅広い2本の足が付いています。A接地型プラグには2つのブレードと、3番目に接地ピンが1つあります。2本の平たい足あるいは3本めの差込み先はユーザーの安全のために付いています。提供されたプラグがお使いのコンセントに合わない場合には、旧式のコンセントの交換についてエンジニアにご相談ください。
10. 電源コードは、特に、プラグ、レセプタクル、および装置から出ている箇所で踏まれたり、はさまれたりしないようにしてください。
11. メーカーが指定する付属品のみを使用してください。
12. カート、スタンド、三脚、ブラケットはメーカー指定のもの、あるいは製品と一緒に販売されたもののみを使用してください。カートを使用する場合、カートと製品を動かす際には転倒による損傷に注意してください。
13. 雷雨のときまたは長期間使用しない場合は、製品の電源プラグを抜いてください。
14. すべての修理は資格のあるサービススタッフに任せてください。電源コードまたはプラグが損傷した、装置内に液体がこぼれた、あるいは異物が混入した、製品を雨または湿気に曝した、正常に動作しない、あるいは落としたなど、装置になんらかの損傷を与えた場合は、修理を依頼してください。



機材に液体をこぼしたりかけたりせず、また瓶のように液体が入った物体を機材の上に載せたりしないでください。



目次

はじめに	9	特徴
	10	キット内容
	11	部品の名称および機能
設置	12	取付け
	14	カメラを設置場所から取り外す場合
	15	モニターを参照しながらパンニングとチルトを調整する
接続	16	モニターへの接続
	16	電源への接続
	17	同軸通信の使用
設定	18	メニュー設定
	18	メニューの設定
トラブルシューティング	31	トラブルシューティング
仕様	32	仕様
	34	寸法

はじめに

特徴

- 超高解像度
このカメラは、対角線6 mm (1/3インチ) の410,000ピクセルのSony CCDを採用することにより、カラーでは600 TVラインの水平解像度、および白黒では700 TVラインの水平解像度を持つ鮮明な画質を提供します。
- 高感度
内蔵の高感度カラーCCDにより、0ルクス（白黒、赤外線LEDオン）であっても鮮明な画像が得られます。
- SSNR3（Samsungスーパーノイズリダクション）機能
高性能なW-V DSPチップは、暗い光源でのゲインノイズと残像を効果的に解消して、暗い環境でも鮮明な画像を提供します。
- 昼/夜（ICRフィルター切替方式）
このカメラには、昼間または夜間の環境に適したモードを自動的に選択する機能があります。
COLORモードは昼間の環境で動作して最適なカラーを提供し、B/Wモードは夜間の環境で動作して撮像感度と解像度を高めます。
- IRモード機能
物体の近さに応じて赤外線LEDの強度が自動的に調整し、白く飽和することを防ぎます。
- 室内可視範囲20M
B/Wモードでは、赤外線LEDが点灯し、室内の可視範囲は20M（0ルクスの場合）になります。
- SDR（Samsungスーパーダイナミックレンジ）
逆光のように難しい光源状態であるために明るいエリアと暗いエリアの間でコントラストが強い画像の場合、明るい方のエリアでは同じ光レベルを保持しながら、暗いエリアを明るくすることで全体的な明るさを均等にします。
- DIS（デジタル手ブレ補正）
強風などで発生するカメラの揺すれによる画面の揺れを補正し、安定した画像を提供します
- 通信
同軸通信方式がサポートされています。
- PROTOCOL: Pelco Coaxitron
- その他の機能
HLC（ハイライト補正）、感度アップ、水平/垂直反転、D-ZOOM、鮮明度、モーション検知、およびプライバシー機能が用意されています。
- OSD
7つの異なる外国語のOSDを使用することにより、カメラコントロールが容易になります。
- 英語、日本語、スペイン語、フランス語、ポルトガル語、台湾語、韓国語

はじめに

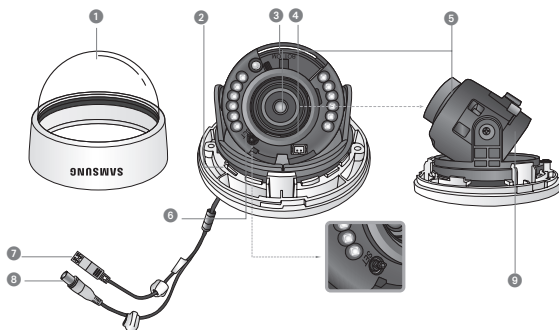
キット内容

製品パッケージに次のものが含まれていることを確認してください。

		
SCD-2080R	ユーザーマニュアル	M4タッピングネジ3本
		
取付け用ビデオ出力ケーブル		

部品の名称および機能

正面

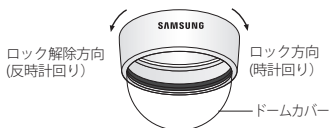
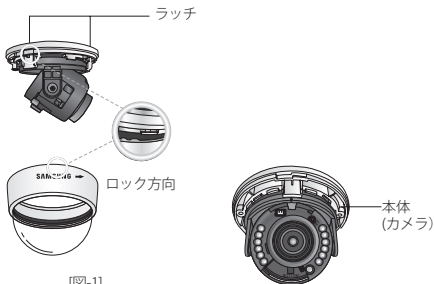


- ① ドームカバー
- ② パニングベース: カメラのパニング角度を制御します。
- ③ チルトベース: カメラのチルト角度を制御します。
- ④ モニターへのビデオ出力端子
- ⑤ 3.6バリアフォーカルレンズレンズモジュール2.8~10.0mm (F1.2)
- ⑥ 機能設定スイッチ: 画面にメニューを表示し、カーソルを4方向に移動してステータスを確認します (選択した項目を変更した後)。
- ⑦ 電源入力端子
- ⑧ ビデオ出力ジャック
- ⑨ 回転ベース: 回転角度を制御します。

設置

取付け

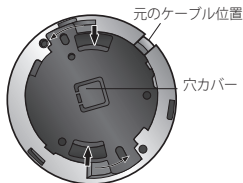
1. ドームカバーを反時計回りに回して取り外します。
2. シールドケースをカメラ本体から取り外します。



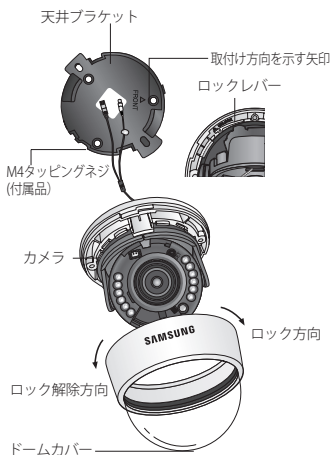
※カメラ本体にドームカバーを取り付けるには、図-1に示すようにラッチをロック方向に回します。



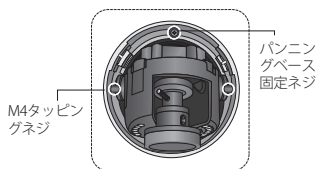
- 取付けは、資格のあるサービススタッフまたはシステム設置者が行ってください。
- 天井の素材に取付けネジを固定できる強度がない場合、カメラが落下する可能性があります。必要に応じて天井を強化してください。
- ケーブルの位置を変更する場合は、穴カバーを取り外し、ケーブルを通します。



天井ブラケットの使用時



1. カメラ下部のロックレバーを UNLOCK（ロック解除）の位置に押し下げて、もう一方の手で反時計回りに回して、天井ブラケットを本体から取り外します。
2. 取り外した天井ブラケットを、その前面が監視エリアを向くように配置し、M4タッピングネジで取り付けます。
3. 本体を天井ブラケットと結合するため、パンニングベース固定ネジを天井ブラケットの前面の裏側に合わせ、時計回りに回します。
4. カメラレンズを監視エリアに向くよう調整し、溝を合わせて本体を時計回りに回して、本体およびドームカバーを固定します。



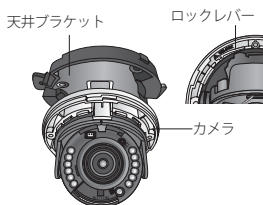
[図-2]



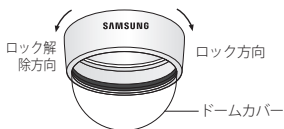
- カメラを天井ブラケットと結合して取り付ける場合は、本体の側面で2本のM4タッピングネジを使用して固定してください(13ページの[図-2]を参照してください)。

設置

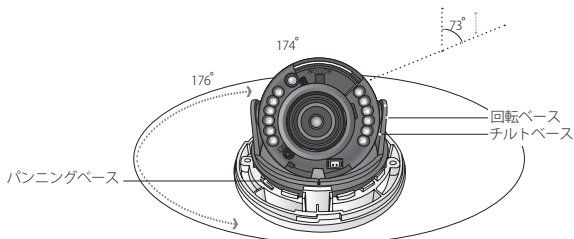
カメラを設置場所から取り外す場合



1. ドームカバーを取り外します。
2. カメラ下部のロックレバーを UNLOCK (ロック解除) の位置に押し下げて、もう一方の手で反時計回りに回して、天井ブラケットを本体から取り外します。



モニターを参照しながらパンニングとチルトを調整する



1. パンニングおよびチルトベース、回転ベースを使用して、カメラを任意の方向に調整できます。

- パンニングベースは176° の角度（全体として352°）動きます。
- チルトベースは73° の角度にわたって動きます。
- 回転ベースは左右それぞれに174°、全体として348° 動きます。

2. 調整方法

- 壁に取り付ける場合

- ① カメラを壁面に取り付けた後、パンニングの角度を調整し、表示角度が正しくなり、チルトが正しい方向を向くようにします。
- ② 次にチルトベースを回してチルト角度を調整します。
- ③ 回転ベースを調整して監視エリアが最もよく見えるようにします。
- ④ パンニングおよびチルト固定ネジを締めます。

- 天井に取り付ける場合

- ① カメラを壁面に取り付けた後、パンニングの角度を調整し、表示角度が正しくなり、チルトが正しい方向を向くようにします。
- ② 次にチルトベースを回してチルト角度を調整します。
- ③ 回転ベースを調整して監視エリアが最もよく見えるようにします。
- ④ パンニングおよびチルト固定ネジを締めます。

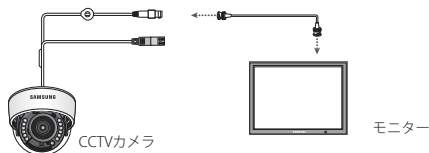


- パンニング/チルトベースを調整する場合、パンニング/チルトベースネジを緩め、調整してから締めます。

接続

モニターへの接続

ビデオ出力ジャックをモニターのビデオ入力ジャックに接続します。

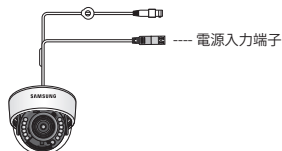


- 接続方法については、機器によって異なるため、機器に同梱されているマニュアルを参照してください。
- 電源を切った後でのみケーブルを接続してください。

電源への接続

次の図に示すように、アダプタを電源入力コネクタに接続します。

SCD-2080RNの推奨アダプタの仕様は、DC 12V/500mAです。



銅線の抵抗値[20°C]と電圧降下

銅線サイズ (AWG)	#24 (0.22mm ²)	#22 (0.33mm ²)	#20 (0.52mm ²)	#18 (0.83mm ²)
抵抗 (Ω/m)	0.078	0.050	0.030	0.018
電圧降下 (V/m)	0.028	0.018	0.011	0.006

- 上記の表に示すように、ワイヤーが長くなるほど電圧は低下します。このため、長すぎる電源ケーブルをカメラに使用すると、カメラのパフォーマンスに影響する場合があります。

* カメラ動作のための標準電圧: DC 12V $\pm$ 10%

* ワイヤのタイプとメーカーによって、電圧降下に差異が生じることがあります。

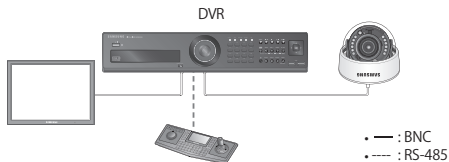


- 必ずすべての取付けが完了した後でのみ、電源を接続してください。
- アース端子は接地する必要があります。

同軸通信の使用

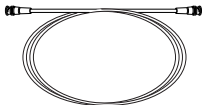
- 同軸通信システム
- OSDによる制御方法

カメラ	DVR	コントローラ
設定	MENU/ENTER	OSD キー
上	上キー	ジョイスティック: 上
下	下キー	ジョイスティック: 下
左	左キー	ジョイスティック: 左
右	右キー	ジョイスティック: 右



- ビデオケーブル

カメラのビデオ出力ポートは、以下に示すようなBNC同軸ケーブルを使用してモニターに接続されます。カメラとモニターの間の距離が推奨される最大長を超える場合は、補助ビデオアンプを使用してください。



距離	推奨ケーブル仕様
300m	3C2V(RG-59/U)
450m	5C2V(RG-6/U)
600m	7C2V(RG-11/U)



- 同軸通信によってカメラを制御する場合、同軸通信用のビデオアンプを使用してください。通常のビデオアンプでは同軸信号は転送されません。

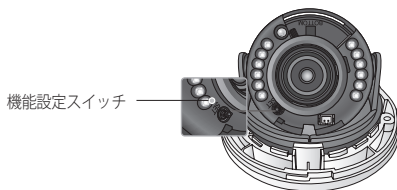
設定

メニュー設定

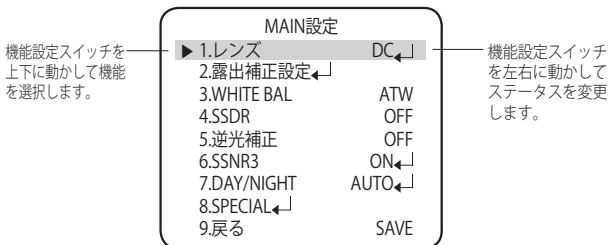
設定メニュー			
レンズ	● DC		
露出補正設定	● BRIGHTNESS ● SENS-UP	● SHUTTER ● 戻る	● AGC
WHITE BALANCE	● ATW ● MANUAL	● 室外 ● AWC → SET	● 室内
SSDR	● OFF	● ON	
逆光補正	● OFF	● BLC	● HLC
SSNR3	● OFF	● ON	
DAY/NIGHT	● AUTO	● COLOR	● B/W
SPECIAL	● IMAGE機能 ● MOTION DET ● LANGUAGE	● MONITOR ● PRIVACY ● 戻る	● カメラ TITLE ● DIS
戻る	● SAVE	● NOT SAVE	● RESET

メニューの設定

レンズの横にある機能設定スイッチを使用します。



- 機能設定スイッチを押します。
 - MAIN設定メニューがモニター画面に表示されます。



- 機能設定スイッチを使用して目的の機能を選択します。
 - 目的の項目の上にカーソルを置きます。
- 機能設定スイッチを使用して、選択した項目を設定します。
- 設定を終了するには、「戻る」を選択して機能設定スイッチを押します。



- ◀ アイコンがある項目にはサブメニューもあります。サブメニューを選択するには、アイコンがある項目を選択し、機能設定スイッチを押します。
- アイコンが表示された項目は、機能設定により使用不能です。

レンズ

この機能を使用して、画面の明るさを調整できます。

- MAIN設定メニューの画面が表示されたら、矢印が「レンズ」を指すように機能設定スイッチを使用して、「レンズ」を選択します。
- レンズモードにはさらにサブメニューがあり、そのリストは次のとおりです。

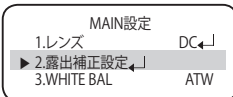


- BRIGHTNESS: ビデオの明るさを調整します。
- FOCUS ADJ: カメラ周辺の明るさによる焦点深度の影響を受けずに、カメラレンズのフォーカス調整を正確に行うことが出来る機能です。
この「Focus調整画面」を表示している間は、レンズの絞りを強制的に開放し、電子シャッター (ESC) のモードで映像出力レベルを調整し、フォーカスの調整に必要な環境を創り出します。日中の非常に明るい時でも、NDフィルター等を使用せずに、ジャストフォーカス点に調整することが出来ます。
- ESC: Focus調整環境をESCモードにて創り出している事を示します。

設定

露出補正

1. MAIN設定メニューの画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して露出補正を選択し、矢印が「露出補正」を指すようにします。



2. 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。

- BRIGHTNESS: ビデオの明るさを調整します。
- SHUTTER: 自動シャッターか手動シャッターのどちらかを選択できます。
 - A.FLK: 画像がちらつく場合に、これを選択します。ちらつきは、設置された光源の周波数との不調和によって発生します。

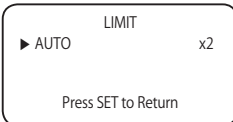


- ESC: シャッター速度を自動的に調整する場合に、これを選択します。ESCを選択すると、物体の周囲の照明に応じてシャッター速度が自動的に調整されます。
- MANUAL: シャッター速度を手動で調整できます。(1/60~1/120,000)
- ---: シャッター速度は1/60秒(1/50秒)に固定されます。フリッカーが問題にならない場合には、この設定を推奨します。



- カラーローリングが発生する場合は、SHUTTERのモードを---に設定します。
- SHUTTERをMANUALまたはAFLKモードに設定した場合、SENS-UPは無効になります。

- AGC (自動ゲイン調整):
ゲインレベルが高いほど、画面は明るくなりますが、その一方でノイズが増大します。
 - OFF: AGC機能を無効にします。
 - LOW: 5.3dB~32dBの自動ゲイン調整を許可します。
 - HIGH: 5.3dB~37dBの自動ゲイン調整を許可します。



- SENS-UP: このモードを有効にすると、夜間や暗いとき、カメラは映像レベル自動的に蓄積して、鮮明な画像を撮影できるようになります。
 - OFF: SENS-UP機能を無効にします。
 - AUTO: SENS-UP機能を有効にします。

- ⚠
- 'AUTO'モードで機能設定スイッチを押すと、SENS-UPレベルを調整して明るさを調整できます。(x2~x512)
 - SENS-UPレベルが高いほど、画面は明るくなりますが、残像が生じます。
 - 感度アップレベルを上げると、SENS-UP操作中にノイズ、斑点、および白い点が見れることがあります。これは正常な状態です。
 - 露出補正のGAINがOFFの場合、SENS-UPは"—"に設定されます。

WHITE BAL (ホワイトバランス)

画面の色を調整する場合は、ホワイトバランス機能を使用します。

1. MAIN設定メニュー画面が表示されているときは、機能設定スイッチを使用して'WHITE BAL'を選択し、矢印が'WHITE BAL'を指すようにします。
2. 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。

MAIN設定	
1.レンズ	DC←
2.露出補正設定←	
▶ 3.WHITE BAL	ATW
4.SSDR	OFF

※ 目的に合わせて、次の5つのモードのいずれかを選択します。

- **ATW**: 色温度が1,700° K~11,000° Kの場合に選択します。
- **室外**: 色温度が1,700° K~11,000° Kの場合に選択します。(ナトリウム光を含む) 物体を囲む環境の色温度が制御範囲から逸脱している場合に選択します。(晴天または夕方など)
- **室内**: 色温度が4,500° K~8,500° Kの場合に選択します。
- **MANUAL**: ホワイトバランスを手動で微調整する場合に選択します。まず、ATWモードまたはAWCモードを使用して、ホワイトバランスを設定します。スイッチをMANUALモードにしたら、ホワイトバランスを微調整してから機能設定スイッチを押します。
- **AWC→SET**: 現在の環境に最適な明るさのレベルを見つけるには、カメラを白い紙の方に向けて機能設定スイッチを押します。環境が変わった場合は、再調整を行ってください。

WHITE BAL MANUAL 設定	
▶ RGAIN	***** 529
BGAIN	***** 532
Press SET to Return	

⚠

- 次の条件では、ホワイトバランスが適切に機能しないことがあります。

- ① 物体の周囲の照明が薄暗い場合
- ② カメラが蛍光灯に向いているか、照度が大きく変化する場所に設置されている場合には、ホワイトバランスの動作が不安定になることがあります。

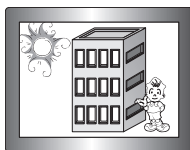
設定

SSDR(SAMSUNGスーパーダイナミックレンジ)

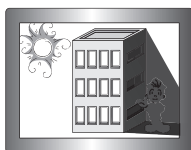
SSDRによって画像の暗いエリアが明るくなる一方で、明るいエリアの光レベルは同一に保たれるため、画像の全体的な輝度が均一になり、明るいエリアと暗いエリア間のコントラストが小さくなります。

1. MAIN設定メニューの画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して‘SSDR’を選択し、矢印が‘SSDR’を指すようにします。
2. 機能設定スイッチを使用して、明るいエリアと暗いエリア間のコントラストに応じてサブメニューでSSDRレベルを変更します。

MAIN設定	
1. レンズ	DC←
2. 露出補正設定←	
3. WHITE BAL	ATW
▶ 4. SSDR	OFF
5. 逆光補正	OFF



SSDRオン



SSDRオフ

逆光補正

SCD-2080Rは専用のW-V DSPチップを搭載することで、物体が逆光に立っていても、物体をくっきりと撮影することができます。

1. MAIN設定メニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して‘逆光補正’を選択し、矢印が逆光補正を指すようにします。
2. カメラの目的に応じて、機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。

MAIN設定	
1. レンズ	DC←
2. 露出補正設定←	
3. WHITE BAL	ATW
4. SSDR	OFF
▶ 5. 逆光補正	OFF
6. SSNR3	ON←

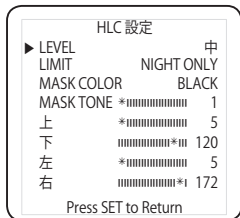
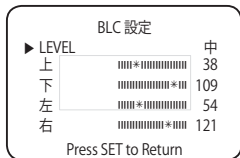
- BLC:画像から目的のエリアを直接選択して、そのエリアをよりくっきりと表示できるようにします。
 - LEVEL: BLC機能のレベルを調整します。
 - 上/下/左/右: 強調するエリアを調整します。
- HLC(ハイトライト補正):

この機能は強い光をマスクすることで、露出オーバーによるホワイトアウトを最小限に抑え、カメラを強い光源に向けたときに画面上のディテールの大部分が保持されるようにします。

 - LEVEL: HLC機能のレベルを調整します。
 - LIMIT: 操作条件を変更できます。
 - MASK COLOR/TONE: マスクエリアの色/明るさを変更します。(黒、赤、青、シアン、マゼンタ)
 - 上/下/左/右: 強調するエリアを調整します。
- OFF: 使用されません。

3. 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択し、機能設定スイッチを押します。

'BLC'を選択して強調するエリアを調整し HLC: レベル/制限、マスクの色/色調およびエリアを変更できます。



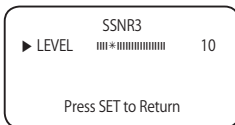
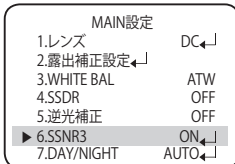
- 画面内の光部分の量に応じてHLCの効果に違いが生じる場合がありますので、設置角度を最適に保ってHLCの性能を十分に引き出してください。
- 暗い環境下では、HLCが有効になるのは、特定の領域より広い明るい光が存在する場合のみです。
- HLCは、明るすぎる環境下や暗すぎる環境下では有効になりません。(NIGHT ONLYモードの場合。)
- HLC機能が使用されている場合、D-ZOOMおよびDIS機能は有効になりません。
- BLC機能は、B/Wモードでは動作しません。

設定

SSNR3

この機能を使用すると、光の弱い環境でのバックグラウンドノイズが軽減されます。

1. MAIN設定メニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して'SSNR3'を選択し、矢印が'SSNR3'を指すようにします。
2. 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。
 - OFF: SSNR3を無効にしてノイズを減らさないようにします。
 - ON: SSNR3を有効にしてノイズを減らします。
3. SSNR3モードを'ON'に設定して、機能設定スイッチを押します。その後、ノイズリダクションレベルを調整できます。

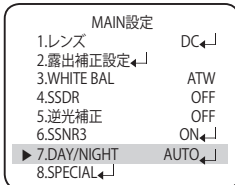


- 露出補正メニューのAGCモードを'OFF'にすると、SSNR3を'ON'または'OFF'に設定することはできません。
- ノイズリダクションレベルをSSNR3モードで調整する場合、レベルを高く設定するほど、ノイズレベルは下がりますが、残像が大きくなります。

DAY/NIGHT

画像をカラーまたは白黒で表示できます。

1. MAIN設定メニュー画面が表示されているときに、上下ボタンを使用して'DAY/NIGHT'を選択し、矢印が'DAY/NIGHT'を指すようにします。
2. 目的の画像表示に応じて、左右ボタンを使用して目的のモードを選択します。



- COLOR: 画像は常にカラーで表示されます。
- B/W: 画像は常に白黒で表示されます。
B/Wモードのバースト信号をオンまたはオフに設定できます。

- IR LED Mode: ON: 12個, OFF: 6個
- IR Mode: B/Wで赤外線LEDがオンになっている場合に、画面の色が薄くなるため、近距離の物体を特定することができます。

IR MODE SETUP	
上	* 50
下	* 110
左	* 52
右	* 118

- AUTO: このモードは通常の環境では'COLOR'に切り替えられますが、周囲の照度が低い場合は、'B/W'モードに切り替えます。
AUTOモードに関する切替時間を設定するには、機能設定スイッチを押します。

- BURSTモード: B/Wモードのバースト信号をオンまたはオフに設定できます。

AUTO設定	
▶ 1.BURSTモード	ON
2.COLOR→B/W	高速
DURATION	切替時間 3 SEC
3.B/W→COLOR	高速
DURATION	切替時間 10 SEC
4.戻る◀	

- 切替時間: DAY/NIGHTモードの変更では、持続時間を選択できます。
→3秒、5秒、7秒、10秒、15秒、20秒、30秒、40秒、60秒
- DURATION: カメラが昼モードから夜モードに切り替わる輝度レベルを選択できます。

	Color → B/W	B/W → Color
高速	2.5ルクス	5ルクス
低速	1ルクス	10ルクス

※ 多くの場合、光のレベルは場所によって異なります。



- 露出補正メニューのAGCが'OFF'の場合、'---'モードは'COLOR'モード選択時と同様に機能し、'AUTO'モードは選択できません。
- COLORまたはB/Wに切り替える場合、カメラの動作を安定させるためにOSDキーは3秒間機能しません。
- BLC機能は、B/Wモードでは動作しません。

設定

SPECIAL

1. MAIN設定メニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して‘SPECIAL’を選択し、矢印が‘SPECIAL’を指すようにします。

MAIN設定	
1.レンズ	DC◀
2.露出補正設定◀	
3.WHITE BAL	ATW
4.SSDR	OFF
5.逆光補正	OFF
6.SSNR3	ON◀
7.DAY/NIGHT	AUTO◀
▶ 8.SPECIAL◀	
9.戻る	SAVE

2. 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。

SPECIAL	
▶ 1.IMAGE機能◀	
2.MONITOR	LCD◀
3.カメラTITLE	OFF
4.MOTION DET	OFF
5.PRIVACY	OFF
6.DIS	OFF
7.LANGUAGE	日本語
8.戻る◀	

- IMAGE機能:

- 1)SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して‘IMAGE機能’を選択し、矢印が‘IMAGE機能’を指すようにします。

IMAGE 設定	
▶ 1.垂直反転	OFF
2.水平反転	OFF
3.D-ZOOM	OFF
4.FONT COLOR	WHITE
5.SHARPNESS	ON◀
6.戻る◀	

- 2)機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。

- 垂直反転:画面上の画像を垂直に反転することができます。
- 水平反転:画面上の画像を水平に反転することができます。
- D-ZOOM: x1~x16のデジタルズームを使用できます。
- FONT COLOR: OSDのフォントカラーを変更できます。
(白、黄色、緑、赤、青)
- SHARPNESS: この値を大きくすると、画像の輪郭が強調され、明確になります。画像の鮮明度に応じて、この値を適切に調整します。
- 戻る: この項目を選択すると、IMAGE機能メニューに関する設定を保存し、SPECIALメニューに戻ります。

- ⚠ ■ SHARPNESSのレベルを過度に高くした場合は、画像がひずんだり、ノイズが表示されることがあります。

- **Monitor:** モニターに適したビデオの設定値に変更してください。

- **LCD :** LCDモニターを使用するときは、このメニュー項目を選択してください。
サブメニューでガンマ値、PEDレベル、およびカラーゲインを変更することができます。

LCD MONITOR

▶ GAMMA 0.55

PED LEVEL ■■■■■■■■■■ 17

COLOR GAIN ■■■■■■■■■■ 50

RESET←J

Press SET to Return

- **CRT :** CRTモニターを使用するときは、このメニュー項目を選択してください。
- **USER:** 標準ではないモニターを使用するときは、このメニュー項目を使用してください。

- **カメラTITLE:**

タイトルを入力すると、モニターにタイトルが表示されます。

- 1 SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用し、矢印が「カメラTITLE」を指すようにします。

- 2 機能設定スイッチを使用して「ON」に設定します。

- 3 機能設定スイッチを押します。

- 4 機能設定スイッチを使用して目的の文字に移動し、機能設定スイッチを押してその文字を選択します。これを繰り返して複数の文字を入力します。最大15文字を入力することができます。

- 5 タイトルを入力し、カーソルを「POS」に移動して、機能設定スイッチを押します。入力したタイトルが画面に表示されます。機能設定スイッチを使用してタイトルを画面に表示する位置を選択し、機能設定スイッチを押します。位置を決定した後、「END」を選択し、機能設定スイッチを押してSPECIALメニューに戻ります。

CAMERA TITLE 設定

A B C D E F G H I J K L M

N O P Q R S T U V W X Y Z

a b c d e f g h i j k l m

n o p q r s t u v w x y z

- . 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

← CLR POS END



設定



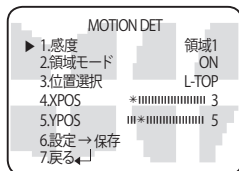
- カメラ TITLEが'OFF'になっている場合は、タイトルを入力しても、モニター画面にタイトルは表示されません。
- このモードでは英語のみを使用できます。
- カーソルをCLRIに移動し、機能設定スイッチを押すと、すべての文字が削除されます。文字を編集するには、カーソルを左下向きの矢印に変更し、機能設定スイッチを押します。編集しようとする文字にカーソルを移動し、挿入しようとする文字にカーソルを移動して、機能設定スイッチを押します。

● MOTION DET:

この製品には、画面上の8つの異なるエリアにある物体の動きを検知する機能があり、動きが検知されると'MOTION DETECTED'という語が画面に表示されます。物体の動作をより効率よく監視できます。

- 1 SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用し、矢印が'MOTION DET'を指すようにします。

- 2 機能設定スイッチを使用してモードを設定します。



- 感度:
MD領域を8個まで選択できます。
感度の数を大きくすると、モーション検知感度が高くなり、わずかな動きでも認識されます。
- 領域モード: 感度で選択されたMD領域を使用するかどうかを決定します。
- 位置選択: 各MD領域の4つの頂点のうちいずれを使用するかを決定します。
- XPOS: 位置選択の横軸の座標を決定します。
- YPOS: 位置選択の縦軸の座標を決定します。
- 設定 → 保存: 選択したMD領域を塗りつぶします。塗りつぶしの色は順に茶、オレンジ、青、シアン、黄緑、黄、マゼンタおよび赤が選択されます。
- 戻る: この項目を選択すると、MOTION DETメニューに関する設定を保存し、SPECIALメニューに戻ります。



- MD領域にはMOTION DETメニューのみ表示されます。そのため、MD領域はMDメニューの設定中にもみ表示されます。

- **PRIVACY**: 画面上で非表示にする領域をマスクします。

① SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用し、矢印が“PRIVACY”を指すようにします。

② 機能設定スイッチを使用してモードを設定します。

- 領域: PRIVACY領域は12個まで選択できます。

- 領域モード: AREA SELで選択された領域を使用するかどうか、および領域の位置およびサイズを決定します。

- MASK COLOR: 領域の色を決定します。緑、赤、青、黒、白、灰色を選択できます。

- MASK TONE: MASK COLORの輝度を調整します。

- 上/下/左/右: 選択した領域のサイズと位置を調整します。

- 戻る: この項目を選択すると、PRIVACYメニューに関する設定を保存し、SPECIALメニューに戻ります。

PRIVACY AREA SETUP		
▶ 1.領域		領域1
2.領域モード		OFF
3.MASK COLOR		GREEN
4.MASK TONE	*■■■■■■■■■■	1
5.上	■■*■■■■■■■■	39
6.下	■■■*■■■■■■■■	79
7.左	*■■■■■■■■■■	13
8.右	■■■*■■■■■■■■	52
9.戻る◀		

- **DIS(デジタル手ブレ補正):**

この機能は、風のような外的要因に起因する画像のあらゆる移動を緩和します。



- DIS機能によってデジタルズームを使用すると、カメラの解像度は低下します。
- 背景の照度が低すぎる場合は、DISは機能しません。
- 物体のパターンが空や白い壁のように単調な場合はDISは機能しません。
- DISが有効な場合は、デジタルズームはx1.2倍レベル未満には設定できません。

- **LANGUAGE**: 必要に応じて、メニューの言語を選択できます。

- 戻る: この項目を選択すると、SPECIALメニューに関する設定を保存し、MAIN設定メニューに戻ります。

設定

戻る

カメラの目的に応じて、機能設定スイッチを使用して目的の戻るモードを選択します。

- **SAVE**: 現在の設定を保存し、MAIN設定メニューを終了します。
- **NOT SAVE**: 現在の設定を保存せずに、MAIN設定メニューを終了します。
- **RESET**: カメラの設定を工場出荷時の値にリセットします。
LANGUAGEおよびMONITORの設定は初期化されません。

トラブルシューティング

トラブルシューティング

カメラの動作に問題がある場合は、次の表を参照してください。ガイドラインに従っても問題が解決しない場合は、認定技術者にお問い合わせください。

問題	解決策
画面に何も映らない。	▶ 電源ケーブルと、カメラとモニターの間のライン接続が正しく接続されていることを確認してください。 ▶ ビデオケーブルがカメラのビデオ出力ジャックと正しく接続しているかどうかを確認してください。
画面に表示される画像が薄暗い。	▶ レンズがほこりで汚れていませんか。柔らかく清潔な布でレンズを掃除してください。 ▶ モニターとDVRの設定を確認してください。 ▶ カメラが非常に強い光に晒されている場合は、カメラの位置を変更してください。
画面に表示される画像が暗い。	▶ モニターまたはDVRのコントラスト機能を調整してください。 ▶ 中間デバイスを使用している場合は、75Ω/Hi-Z（ハイインピーダンス）を正しく設定します。
カメラが正常に動作せず、カメラの表面が熱くなっている。	▶ カメラを正しい電源に接続していることを確認してください。
DAY/NIGHTメニューが機能しない。	▶ 露出設定メニューのAGCが'OFF'になっていることを確認してください。
SENS-UP機能が動作しない。	▶ 露出設定メニューのAGCが'OFF'になっていることを確認してください。 ▶ 露出設定メニューのSHUTTERが'AFLK'または'MANUAL'になっていることを確認してください。
モーション検知機能が動作しない。	▶ SPECIAL設定メニューのMOTION DETが'OFF'になっていることを確認してください。
色が正しくない。	▶ WHITE BAL SETUPメニューの設定を確認してください。
画面が継続的にちらつく。	▶ カメラが太陽を向いていないことを確認してください。
赤外線LEDが点灯しない。	▶ DAY/NIGHT機能がカラーモードに設定されていませんか。AUTOまたはB/Wモードに変更してください。

仕様

仕様

SCD-2080RN	
ビデオ	
撮像素子	1/3インチSuper HAD CCD II
合計画素数	811 (H) x 508 (V)
有効画素数	768 (H) x 494 (V)
走査システム	2:1インタフェース
同期	内部
発信周期	H: 15.734KHz V: 59.94Hz
水平解像度	カラー: 600 TVライン、白黒: 700TVライン
最低照度	カラー: 0.15ルクス (F12、50IRE)、0.0003ルクス (感度アップ、x512) 白黒: 0ルクス (LEDオン)
S/N (Y信号)	52dB (重み付き、AGCオフ)
ビデオ出力	CVBS: 1.0Vp-p、75Ω、コンポジット
レンズタイプ	
焦点距離 (ズーム倍率)	2.8~10mm (3.6x)
最大口径比	1:1.2 (広角) ~2.8 (望遠)
画角	H: 94.4° (広角) ~28° (望遠) / V: 69.2° (広角) ~21° (望遠)
最短物体距離	0.2m
レンズタイプ	DC自動絞り
マウントタイプ	ボードタイプ
パンニング/チルト	
パンニング範囲	0° ~ 352°
チルト範囲	0° ~ 73°
回転範囲	0° ~ 348°
操作関連	
画面表示	同軸ケーブルによる多言語対応 英語、日本語、スペイン語、フランス語、ポルトガル語、台湾語、韓国語
逆光補正	BLC/HLC/オフ
カメラタイトル	オフ/オン (15文字表示)

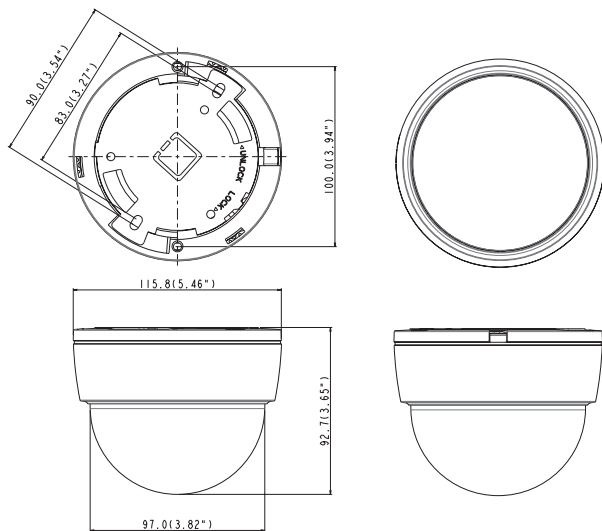
SCD-2080RN	
昼/夜	自動 (ICR) /カラー/白黒
コントラスト強調	SSDR (オフ/オン)
デジタルノイズリダクション	SSNR3 (オフ/オン)
デジタル手ブレ補正	オフ/オン
モーション検知	オフ/オン (8のプログラム可能ゾーン)
プライバシーマスク	オフ/オン (12のプログラム可能ゾーン)
感度アップ (フレームインテグレーション)	2x~512x
ゲイン調整	オフ/低/高
ホワイトバランス	ATW/室外/室内/手動/AWC (1,700K° ~11,000K°)
電子シャッター速度	1/60~1/120,000秒
デジタルズーム	オフ/オン (1x~16x)
反転機能	水平反転 (オフ/オン) 、垂直反転 (オフ/オン)
通信	同軸制御 (SPC-300互換)
プロトコル	Pelco-C (Coaxitron)
IR距離:	20m (赤外線LED12個)
環境関連	
動作温度/湿度	-10° C~+50° C (+14° F~+122° F) /90%RH未満
電力関連	
入力電圧	DC 12V ±10%
消費電力	最大3.5W
メカニカル	
色/材質	アイボリー、ブラック/プラスチック (ドームカバー:スモーク)
寸法 (ø×H)	ø116×93
重量	310g

※ 製品の性能改善のため、この仕様は予告なく変更されることがあります。

仕様

寸法

単位: mm (インチ)



メモ

メモ

メモ

メモ

メモ



販売ネットワーク

SAMSUNG TECHWIN CO., LTD.

Samsungtechwin R&D Center, 701, Sampyeong-dong, Bundang-gu, Seongnam-si, Gyeonggi-do, Korea, 463-400
TEL : +82-70-7147-8740~60, FAX : +82-31-8018-3745

SAMSUNG TECHWIN AMERICA Inc.

100 Challenger Rd. Suite 700 Ridgefield Park, NJ 07660
Toll Free : +1-877-213-1222 Direct : +1-201-325-6920
Fax : +1-201-373-0124
www.samsungcctvusa.com

SAMSUNG TECHWIN EUROPE LTD.

Samsung House, 1000 Hillwood Drive, Hillwood Business Park
Chertsey, Surrey, UNITED KINGDOM KT16 0PS
TEL : +44-1932-45-5300, FAX : +44-1932-45-5325

www.samsungtechwin.com
www.samsungsecurity.com

PT01-000908A

